（別紙様式4）

【職業実践専門課程認定後の公表様式】

2023年7月31日

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地
専門学校坪内総合ビジネスカレッジ	1986年7月31日	坪内　浩一	〒690-0001 島根県松江市東朝日町74 （電話）0852-26-8000
設置者名	**設立認可年月日**	**代表者名**	**所在地**
学校法人坪内学園	1969年11月8日	坪内　浩一	〒690-0001 島根県松江市東朝日町74 （電話）0852-31-1500

分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士
商業実務	商業実務専門課程	医療事務学科	2011年文部科学省告示	－

学科の目的	保険医療機関への就職を目標とした医療事務の専門知識と会計知識の授業を行うとともに、社会人としてのマナーを身に付け、思いやりと笑顔で接遇できる接遇力を身に付けさせる。
認定年月日	2022年5月1日

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2　年	昼間	71	29	40	2	0	0
							単位

生徒総定員	生徒実員	留学生数（生徒実員の内数）	専任教員数	兼任教員数	総教員数
60人	17人	0人	1人	12人	13人

学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日	成績評価	■成績表：　有 ■成績評価の基準・方法 定期試験の点数と平常点で評価する。 評価基準は以下の通り。 「A(優良)」90～100 「B(良)」80～89 「C(可)」79～70 「D(不合格)」69以下）
長期休み	■学年始：4月1日～4月6日 ■夏　季：7月27日～8月31日 ■冬　季：12月27日～1月9日 ■学年末：2月21日～3月31日	卒業・進級条件	卒業条件：1700時間以上出席、62単位以上取得、卒業基準検定合格、学納金 進級条件：900時間以上出席、32単位以上取得、進級基準検定合格、学納金
学修支援等	■クラス担任制：　有 ■個別相談・指導等の対応 担任などによる面談・保護者面談を行っている。又、必要と思われる学生に対し、随時、個別面談を行っている。	課外活動	■課外活動の種類 ボランティア活動・学園祭等の実行委員会等 ■サークル活動：　無
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等（2020年度卒業生） 保険医療機関 ドラッグストア ■就職指導内容 就職に関する科目をカリキュラムに含み、就職ガイダンス開催及びビジネスマナー、履歴書や面接の指導を実施 学生支援課による就職指導のバックアップ体制 ■卒業者数　：　9　人 ■就職希望者数　：　9　人 ■就職者数　：　9　人 ■就職率　：　100　% ■卒業者に占める就職者の割合 ：　100　% ■その他 ・進学者数0人 （　2022 年度卒業者に関する 2023年5月1日 時点の情報）	主な学修成果（資格・検定等）※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 （2021年度卒業者に関する2022年5月1日時点の情報）

資格・検定名	種	受験者数	合格者数
電子カルテオペレーション実務能力認定試験	③	9人	9人
調剤報酬請求事務技能検定試験	③	9人	9人
医療事務技能審査試験(歯科)	③	9人	9人
医療事務技能審査試験(医科)	③	9人	8人
医薬品登録販売者試験		9人	9人
医師事務作業補助者実務能力認定試験	③	9人	9人
ビジネス能力検定ジョブパス3級	③	9人	9人
日商簿記3級	③	9人	9人
MOS Exel	③	9人	9人
MOS Word	③	6人	6人

※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。
①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの
②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの
③その他（民間検定等）

■自由記述欄
医薬品登録販売者試験は公的資格

中途退学の現状	■中途退学者　1 名　■中退率　4.5 % 2021年4月1日時点において、在学者22名（2020年4月1日入学者を含む） 2022年3月31日時点において、在学者21名（2021年3月31日卒業者を含む） ■中途退学の主な理由 進路変更 ■中退防止・中退者支援のための取組 欠席が無断で3日続いた場合は、保護者に連絡をして、必要な場合は面談を行う。 学生に声掛けすることを積極的に取り組む。
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度：　有 ①学校推薦型選抜入試 指定校推薦型（入学金50,000円～100,000円免除:初年度のみ） ②学校推薦型選抜入試 一般推薦型（入学金20,000円免除:初年度のみ） ③坪内学園修学支援金（授業料の一部50,000円～100,000円を付与、10名程度/2年進級時に新たに採用募集・審査あり） ④一般選抜入試併願型（併願料30,000円は入学金もしくは授業料の一部に充当する） ⑤父母兄弟姉妹奨学金制度（入学金の一部50,000円免除:初年度のみ） ■専門実践教育訓練給付：　給付対象　※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価：　無
当該学科のホームページURL	https://bijisen.sctg.ac.jp/

1.「専攻分野に関する企業、団体等（以下「企業等」という。）との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

（1）教育課程の編成（授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。）における企業等との連携に関する基本方針

企業等との連携を図ることにより社会の変化に伴う業界のニーズ等を把握し、現場の情報や意見を参考にカリキュラムを編成する。実践的な授業を行い、就職先にて即戦力となる人物を育成する。

（2）教育課程編成委員会等の位置付け

教職員研修の実施結果を踏まえ、学科教員でカリキュラムの見直し案を作成。加えて、年2回開催される教育課程編成委員会にて図り、業界の動向等の情報収集及び意見交換を行う。組織図としては校長の直下に教育課程編成委員会を設置し、企業等と密接かつ組織的な連携体制を確保する。

（3）教育課程編成委員会等の全委員の名簿

2023年6月1日現在

名　前	所　　属	任期	種別
朝比奈　圭	一般社団法人　島根県歯科医師会	2023年4月1日～2025年3月31日（2年）	①
三島　千幸	松江市立病院	2023年4月1日～2025年3月31日（2年）	③
坪内　浩一	学校法人坪内学園　理事長	2023年4月1日～2025年3月31日（2年）	
杉原　隆史	専門学校坪内総合ビジネスカレッジ　副校長	2023年4月1日～2025年3月31日（2年）	
石倉　由紀子	専門学校松江総合ビジネスカレッジ　医療事務学科主任	2022年4月1日～2024年3月31日（2年）	

※委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。
①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員（1企業や関係施設の役職員は該当しません。）
②学会や学術機関等の有識者
③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

（4）教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

年2回開催し、開催時期は適時行うものとする。

（開催日時）
2018年度　・第1回　10月18日　13:30～14:30　・第2回　2月27日　13:30～14:30
2019年度　・第1回　10月19日　13:00～14:00　・第2回　3月　5日　13:40～14:40
2020年度　・第1回　10月22日　10:00～11:00　・第2回　3月10日　13:30～14:30
2021年度　・第1回　11月17日　14:15～15:15　・第2回　3月 8日　14:15～15:15
2022年度　・第1回　11月2日　15:00～16:　・第2回　2月 22日　11:00～12:00

（5）教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

学科の目標については意見交換を行い、実務に必要な授業や医師・卒業生の話を聞くような授業も必要である。「気がつき、気配りができる学生を育成してほしい。」「忍耐力のある学生を育ててほしい。」といった意見を頂戴した。授業内容もさることながら、品性のある言動を行えるよう、日常的に躾について指導を行なっていく。

2020年度導入の新カリキュラムについては、「前向きでよい」「良い成果を期待している」との意見を頂戴した。検定取得対応を行いながら、現場の意見を伺い、実践的内容を授業に組み込んでいく。

2.「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習（以下「実習・演習等」という。）の授業を行っていること。」関係

（1）実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

職業理解を深めるとともに、学生の就業意欲の向上を図る。また、企業等から求められる資格や能力を意欲的に習得する機会とする。

（2）実習・演習等における企業等との連携内容

各企業でインターシップ実習を実施し、現場での実務・マナー等を実習レポート提出させ、加えて企業側の評価をフィードバックする。
受入施設の責任者又は担当者と実習実施前に打ち合わせを行い、実習内容の確認をするとともに、学習成果の評価指標等について定める。実習期間中は、指導担当教員が実習先を訪問し、学生の学習状況を直接確認するとともに、実習担当者との情報交換を行う。実習終了時に実習先から学習成果の評価を記載した評価表及び実習出席簿の提出を受け、それらをもとに評価を行う。

（3）具体的な連携の例

科　目　名	科　目　概　要	連　携　企　業　等
企業体験実習Ⅰ	各企業でインターンシップを実施する。現場での実務を通して業界の実際を知り、職業人としてのマナーの習得を目指す。	松江市立病院
企業体験実習Ⅱ	各企業でインターンシップを実施する。これまで学んできた知識と技術を元に、現場での実務を通して業界の実際を知る。職業人としてのマナー習得を目指す。	松江市立病院

3.「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

（1）推薦学科の教員に対する研修・研究（以下「研修等」という。）の基本方針

教員に対し、企業・関係施設・業界団体等との連携を通じ、現場の最新の知識及び技能を習得させるとともに、職務の遂行に必要な能力及び資質等の向上を図ることを目的とした研修のために年間計画を立てて実施していくことを基本方針とする。

（2）研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名：(株)進研アド高専接続Webセミナー2021
期間：2021年7月28日（木）
内容：「Withコロナ時代を乗り越える!!～志望意欲を高める育成型広報と入学前教育」

2指導力の修得・向上のための研修等

研修名：（松江市専門学校協議会研修会2021）
期間：2021年8月24日（火）
内容：演題：「地方部における専門学校の意義と課題」　講師：福岡大学人文学部教授　植上一希

研修名：（坪内学園研修会2021）
期間：第1回：2021年8月11日（水）　第2回：2021年8月17日(火)
内容：演題：「専門学校生の『成長』をとらえるポイント」　講師：福岡大学人文学部教授　植上一希

（3）研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名：医療事務系教員研修会（全国専門学校教育研究会）
期間：2022年2月20日(日)
内容：一般財団法人日本医療秘書学会　第19回学術大会
「激動の医療情勢を支える医療秘書」～コロナ下で示す医療秘書の存在感～

2指導力の修得・向上のための研修等

研修名：「授業改善研修」（校内教員研修）
期間：2021年10月予定

4.「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

（1）学校関係者評価の基本方針

教育活動その他の学校運営について、目標の達成状況や取組の適切さなどを評価し、学校としての組織的、継続的な改善を図ること、評価結果の公表・説明責任を果たし、企業、保護者、地域住民などから理解と参画を得て、学校・企業・団体・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること、評価結果に応じて改善措置を講ずることにより、一定水準の教育の質を保障し、その向上を図ることを目的とし、基本方針とする。

（2）「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
（1）教育理念・目標	基準1教育理念・目標・育成人材像
（2）学校運営	基準2学校運営
（3）教育活動	基準3教育活動
（4）学修成果	基準4教育成果
（5）学生支援	基準5学生支援
（6）教育環境	基準6教育環境
（7）学生の受入れ募集	基準7学生の募集と受け入れ
（8）財務	基準8財務
（9）法令等の遵守	基準9法令等の尊守
（10）社会貢献・地域貢献	基準10社会貢献
（11）国際交流	留学生等の交流をはじめとした国際交流の情報の提供と意識改革の実施等

※（10）及び（11）については任意記載。

（3）学校関係者評価結果の活用状況

オンラインによるガイダンス、インターンシップという新たな形態での実施により、実施時期や実施方法に変更が生じたものの、有意義な活動となった。
今年も校内でのインターンシップで、逆転の発想で校内だからできる模擬体験、ビジネスマナーやチームワーク等を学び、就職後に必要な知識や技術を認識することができた。

（4）学校関係者評価委員会の全委員の名簿

2023年7月31日現在

名　前	所　　属	任期	種別
小村　　隆	松江市役所　総務部	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	地域の地方公共団体の関係者
森脇　建二	一般社団法人 島根県経営者協会	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	学校の専門分野における業界関係者
舟木　誠一	一般社団法人 島根県自動車整備振興会	2022年6月1日～ 2024年5月31日（2年）	学校の専門分野における業界関係者
朝比奈　圭	一般社団法人 島根県歯科医師会	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	学校の専門分野における業界関係者
小谷　直也	公益財団法人 島根県防犯連合会	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	学校の専門分野における業界関係者
増田　省一	公益社団法人 島根県獣医師会	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	学校の専門分野における業界関係者
持田　朝子	一般社団法人 島根県情報産業協会	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	学校の専門分野における業界関係者
三島　琴美	社会福祉法人　坪内宝珠会 たまち乳児保育園	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	学校の専門分野における業界関係者
諏訪　方宣	社会福祉法人 松江市社会福祉協議会	2022年6月1日～ 2024年5月31日（2年）	学校の専門分野における業界関係者
永島　一雄	学校法人　永島学園	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	中学校、高等学校等の校長、進路指導担当者等
日野　修一	昭和商事株式会社	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	地域住民
伊藤　あけみ	専門学校坪内総合ビジネスカレッジ	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	保護者
錦織　澄	税理士法人錦織会計事務所	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	学校運営に関する専門家
金築　民男	松江総合ビジネスカレッジ同窓会	2023年6月1日～ 2025年5月31日（2年）	卒業生

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。
（例）企業等委員、PTA、卒業生等

（5）学校関係者評価結果の公表方法・公表時期
（ホームページ）
https://bijisen.sctg.ac.jp/

5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

（1）企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

企業との連携にあたり、本校ホームページ等にて、教育活動や学校情報などに加え自己評価結果等を公表し情報提供している。公開授業や出前授業等で来校いただく機会を設け、アンケートの実施、意見交換などを行うことで本校の情報を提供している。情報提供することにより、企業等の関係者が本校についての理解を深めるとともに、学校がより実践的な学習の場となることを目的及び基本方針として位置付けている。

（2）「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
（1）学校の概要、目標及び計画	●建学の精神、学科教育目標、学年教育目標、特色 ●校長名、所在地、連絡先等 ●学校の沿革 ●その他諸活動に関する計画（年間行事計画）
（2）各学科等の教育	●入学者に関する受け入れ方針、入学者数、収容定員、社会人入試 ●カリキュラム（科目、単位、授業時数） ●進級、卒業の要件等（成績評価基準、卒業・修了の認定基準など） ●取得目標資格、検定 ●就職内定率、卒業後の進路（就職先）
（3）教職員	●教員氏名
（4）キャリア教育・実践的職業教育	●専門士の取得を目指す ●実習授業の実施(インターンシップ) ●就職支援等への取組み（企業・法人ガイダンス実施、企業等との連携による具体的な取り組み(インターンシップ)
（5）様々な教育活動・教育環境	●学校行事への取り組み状況（学園祭） ●課外活動（ボランティア活動、部活動）
（6）学生の生活支援	●学生支援の組織(クラス担任制) ●学生支援への取組状況（学生会館の整備）
（7）学生納付金・修学支援	●学生納付金の取扱い（金額、納入時期等） ●活用できる経済的支援措置の内容など（奨学金制度、教育訓練給付金制度、学支援制度、学校独自の各種減免制度）
（8）学校の財務	●収支計算書、貸借対照表
（9）学校評価	●自己評価、学校関係者評価の結果
（10）国際連携の状況	
（11）その他	

※（10）及び（11）については任意記載。

（3）情報提供方法
専門学校松江総合ビジネスカレッジパンフレット、学生募集要項、キャンパスガイドブック、ホームページ
https://bijisen.sctg.ac.jp/

授業科目等の概要

（商業実務専門課程医療事務学科）2023年度入学生

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			医療事務・医科	医療事務スタッフに求められる知識とスキルを総合的に身につける	1・通	45	3	○			○			○	
○			登録販売者	医薬品の知識と人体の働き・医薬品の作用・薬事関係法規と医薬品の適正使用について知識を身につける	1・通	79	5	○			○		○		
○			医師事務作業補助者	医療法規、医療保険制度、医学知識について知識を習得し、カルテや文書作成を学ぶ	1・通	91	7		○		○		○		
○			美容学Ⅰ	基本的な美容の知識や美肌を妨げる要因についての基礎知識を学ぶ	1・通	20	1	○			○		○		
○			美容学Ⅱ	化粧品の成分から歴史や法律まで、幅広い知識を習得する	1・通	20	1	○			○		○		
○			医療事務・歯科	医療保険制度の理解、カルテから診療内容入力、診療報酬明細書を理解し、医療機関での接遇マナーを習得する	1・通	40	2	○			○			○	
○			企業体験実習Ⅰ	インターンシップ	1・後	17	1			○		○			○
○			企業体験実習Ⅱ	インターンシップ	2・前	17	1			○		○			○
○			電子カルテ	医科外来で習得した知識を用いて、カルテの作成、SOAP入力、オーダー業務から検査結果等の入力等について学習する。	2・前	85	5		○		○		○		
○			医療事務・調剤	薬剤、薬局について理解しながら、薬剤科の算定の仕方、点数票の見方を学習し、検定直前には試験対策を行う	2・前	65	4	○			○		○		
○			医師事務作業補助者・演習	「医師事務作業補助者」の役割を理解し、32時間研修に基づいた基礎知識と医療機関での実際について知り、総合的能力を身につける	2・後	45	3		○		○		○		
○			登録販売者・演習	基本的な知識習得の成果を過去問で把握し、登録販売者試験への対応力を身につける	2・通	120	8		○		○		○		
○			卒業研究	医療に関する様々なニュースや今までに授業や実習で学んできたことを調査、研究する	2・通	131	8		○		○		○		

○			キャリア・演習Ⅰ	自己分析能力や職業理解力を習得する 社会性・対人関係力を養う	1・通	17	2		○		○			○	
○			ビジネススキルⅠ	ジョブパス（Ｂ検）３級検定対策を行い合格を目指す	1・前	15	1		○		○			○	
○			キャリア・演習Ⅱ	就職活動を円滑に行う力を習得する 持続的就業力・ビジネスマナーを習得する	2・通	10	1		○		○			○	
○			商業・社会Ⅰ	学校生活に必要な知識を習得する 自己の体力を高める運動を行う ボランティア精神を習得する 日頃の学習成果を発表する 自己の体力を全体的に高める運動を行う	1・通	25	3		○		○	○	○		
○			商業・社会Ⅱ	自己、仲間の体力を高める運動を企画する 学習成果発表を企画・運営し、結果を考察する 自己、仲間のの体力を全体的に高める運動を行う	2・通	15	2		○		○	○	○		
		○	実践ボランティア	ボランティア精神、主体性などを養う	1・通	8	1		○			○		○	○
	○		簿記Ⅰ	テキストを中心に基礎から小規模株式会社会計簿記についての知識を学ぶ	1・前	72	4	○			○			○	
○			簿記Ⅱ	大規模株式会社の知識を習得する。日商簿記3級試験程度の問題を解けるようになる。	1・後	45	3	○			○			○	
○			MOS演習Ⅰ	基本的なパソコン操作を学ぶ。 Excelの基本操作を理解し、意図した内容の表やグラフを作成する。	1・前	15	1		○		○			○	
○			MOS演習Ⅱ	基本的なパソコン操作を学ぶ。 パワーポイントの活用方法を学ぶ。	1・後	15	1		○		○			○	
○			MOS演習Ⅲ	基本的なパソコン操作を学ぶ。 Wordの活用方法を学ぶ。	2・前	15	1		○		○			○	
○			心と体の健康ヨガⅠ	心身の緊張をほぐし、心の安定とやすらぎを得る	1・後	15	1		○		○			○	
○			心と体の健康ヨガⅡ	自律神経バランスを整え、集中力を高める	2・後	15	1		○		○			○	
合計				26科目	2,080単位時間（　70単位）										

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業条件：1700時間以上出席、62単位以上取得、卒業基準検定合格、学納金	１学年の学期区分	2期
進級条件：900時間以上出席、32単位以上取得、進級基準検定合格、学納金	１学期の授業期間	19週

（留意事項）

1　一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。

2　企業等との連携については、実施要項の３（３）の要件に該当する授業科目について○を付すこと。